

## 同期会同級会便り 33期(1982年3月卒)のページによろこそ!!!

\* 同期会・クラス会など同期の仲間との集まり、地元でのご活躍等の情報をお寄せください。

33期の皆さんからの寄稿をお待ちしています。

\* 寄稿に当たっては、卒業期(或いは卒業年月)、氏名(含む旧姓)を必ずご記入ください。

寄稿の宛先は：市川二中同総会事務局 住所：〒272-0825 市川市須和田2-34-1

E-mail：2chu@kde.biglobe.ne.jp

### \* 会報8号(2005年4月)から

#### 「30代のクラス会」

33期5組

中村(高橋) 真由美

「クラス会」ありふれた言葉、ありふれた行事である。こんな事をさらりと書いてしまうのは、30代半ばという人生においてあらゆる面中途半端な時期のせいなのかもしれない。

仕事や子育てなど意気込んでいたが、マンネリ、焦り、将来の不安立ちはだかる子育ての壁。最近テレビを付ければ歌番組からコマmercialなど報道までもが、60年代生まれに集中している様な気がする。番組を創る側も同じ年代なのだから当たり前なのかもしれない。

ある日突然の電話、「クラス会しない? 男、女分けてみんなに連絡しようよ」正直わくわくもしたが、この忙しいのに面倒くさい。本当の所20年ぶりに行う中学のクラス会の為に子供の預け先を探し、洋服をまさぐり、美容院予約して、想像しただけで私の心はもうれつに格闘していたのだが、意外にも早く結論に辿り着いた。「面倒だけどやってみると意外に楽しい。」これは私の持論だが、さあアルバムを引っ張り出し、いざ出席の確認のTEL。なにせ20年ぶりのTELを懸ける私も、受

ける相手も当然反応は弱く引け腰である。当り前であるが、とりあえず「楽しいから集まらない」ぎこちない会話ながら一日がかりで連絡。ところが私は疲れるどころか20年も会っていない同級生に毎日会っている近所や会社の友人にも言えない事も愚痴り放題、もちろん電話越しの友人も黙っていない(半分は相手の愚痴も聞いている)。一日がかりでなんとか終了。大変な事引き受けたなあと思悔したが、久々に楽しい一日、気分がすっきりして肩こりがなくなった。すでにアドレナリンが出始めていた様子。さてクラス会の名もとの宴会がスタート。これが大盛況、憶えているのは、とにかく楽しかった事。ある程度大人になると大分自分をガードして人と接しているし、もちろん無意識に自分にブレーキをかけ話している。クラス会にはこれが無いと言うか、壊れる。でもこれがOKなのだ。きつかけを逃がすとなかなか腰が重くなる。春になったら声を掛けてみよう! クラス会をまず開いてみよう! きつと楽しいですよ。今年もいっちょようみんなで行こう、クラス会。



### \* 会報10号(2007年3月)から

実は5年程前からほぼ毎年クラス会を行っていて、今年は3月26日に集まりました。なんと、今年のクラス会は本年3月末日にて恩師笠原先生(現在、妙典中学校に在職中です)が定年でご勇退とのことでした。本当は来年であることが発覚! 結局はご勇退イブ?の宴会となりました。(先生! 二次会のお開きまでお付き合いたいただきありがとうございます) まあ何にせよ、クラス会での旧友との集まりは当時の記憶が蘇り、中学時代の思いで話してからこの20数年間の各々の足跡、また現在の報告等、時間の経過とともに酒量と話量が正比例で増加していく。あつという間のクラス会でした。さて、来年のクラス会は右記のとおり、節目となりますゆえ参加者も例年以上に盛大にとり行おうと思っております。皆様のご参加宜しくお願いいたします。



今年の33期5組クラス会

5組 青山 光浩

